

# 米国意匠（デザイン特許）

## 出願に記載できる変更態様の幅

• RYUKA •  
with Free Vision

2024年8月20日

龍華 明裕  
弁理士  
米国カリフォルニア州弁護士

# 米国意匠出願には「意匠概念が同一」の 複数の態様を記載できる

メリット:

- 広い保護範囲

デメリット:

- 一つの態様が無効であれば権利全体が無効

# どのような複数態様が許容されるか (MPEP 1504.05)

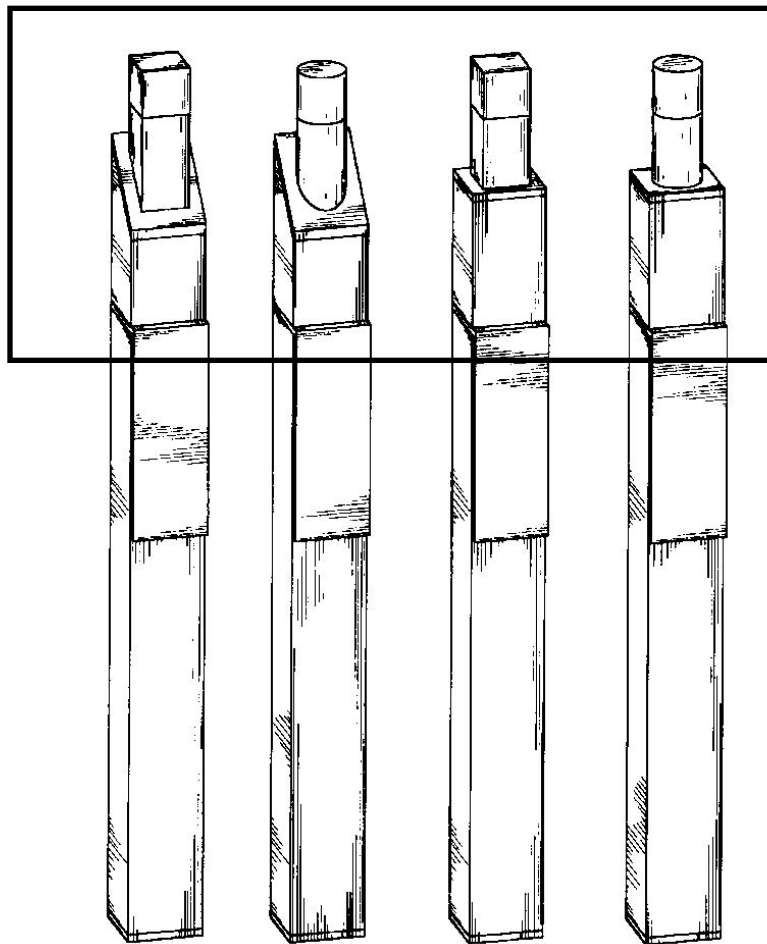
- ・各態様は非独自 (*non-distinct*) である必要がある
- ・具体的には、以下の二要件を同時に満たす必要がある
  - 各態様の全体的な外観は、デザイン特性上ほぼ同一であること (*basically the same design characteristics*)
  - 各態様の相違点は、別々で権利化できる程 (*patentably distinguish*) に異なってはならない
- ・審査官の主観裁量にもよるが、通常、色及びテクスチャーが異なる複数の態様は許容される。

# 限定要求 (35 U.S.C. 121)

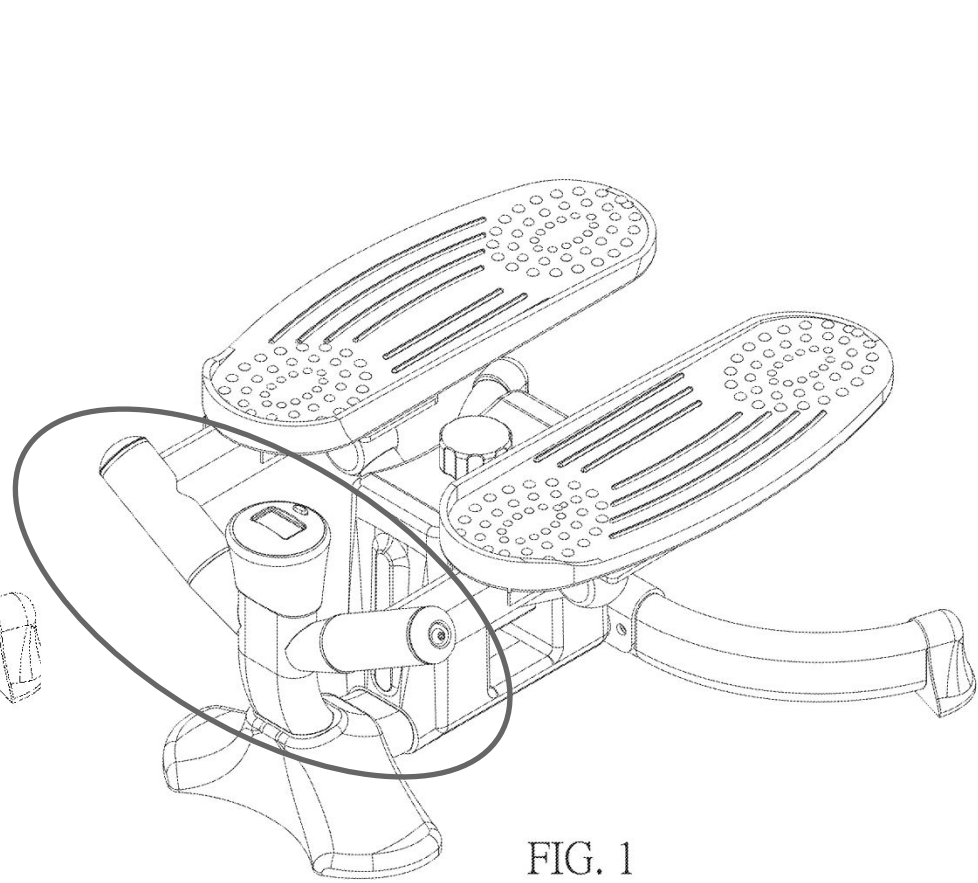
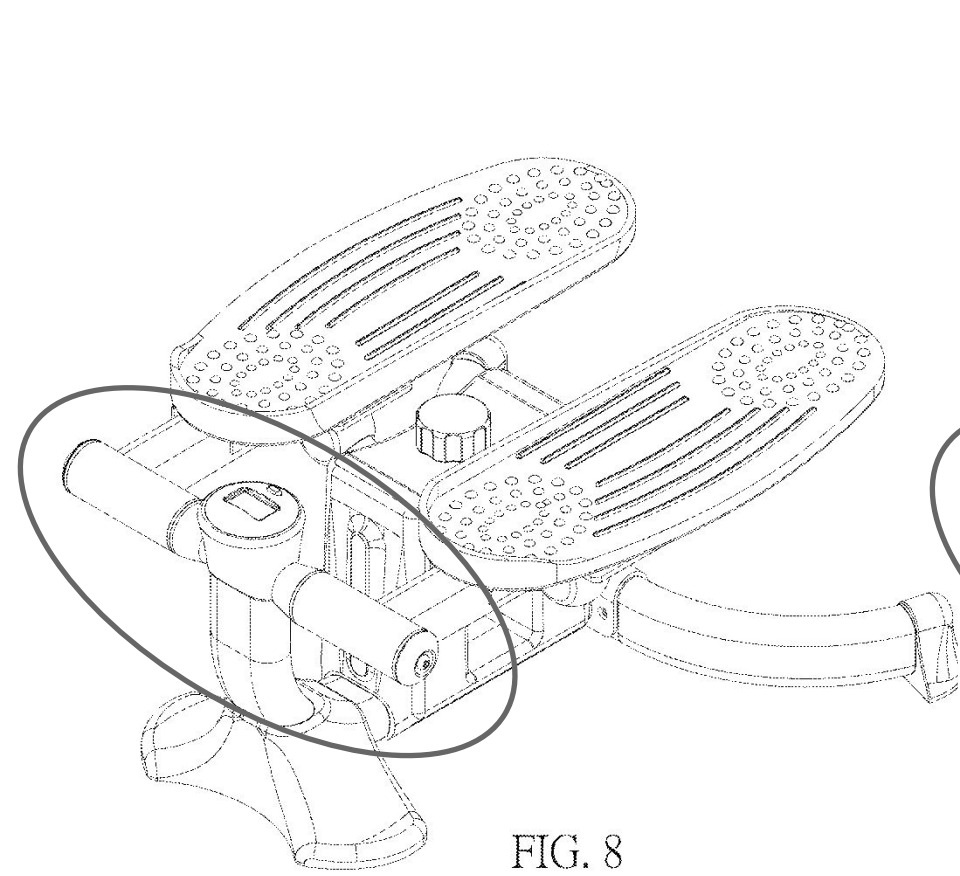
- ・複数態様に「非独自性」がない場合、審査官から限定要求がなされ、意匠出願を一部の態様に限定する必要がある
- ・選択せず出願後に削除した態様も公表され公知になる。  
⇒ 非選択態様も権利化したい場合は分割する必要がある

# 「意匠概念が同一」であるとして 許容された事例

## 許容される複数の態様（USPTOの審査ガイドラインより）



# ステッパー・エクササイズ装置 US D781,383



# ディスプレイ付の電気自動車充電ターミナル

US D712349

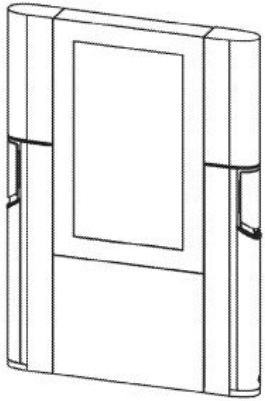


FIG. 1

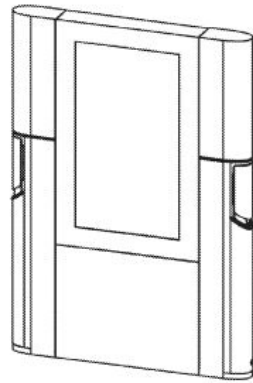


FIG. 5

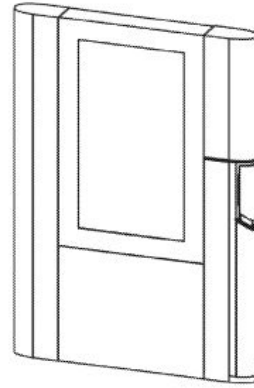


FIG. 9

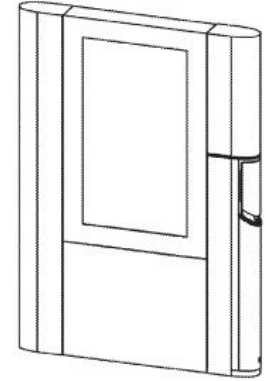


FIG. 11

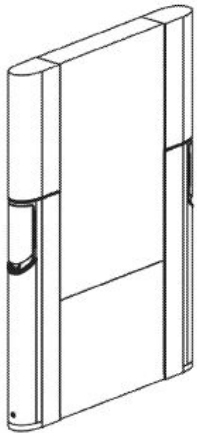


FIG. 2

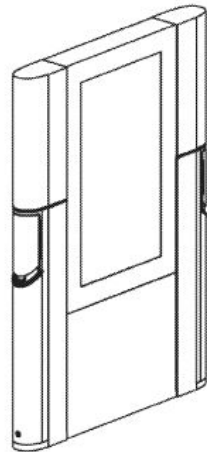


FIG. 6

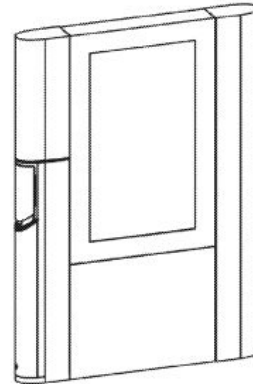


FIG. 10

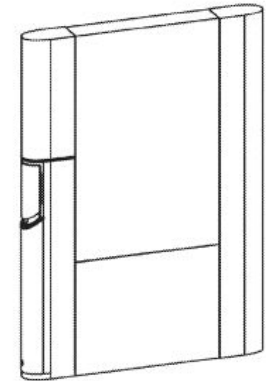


FIG. 12



# 椅子 US D714563

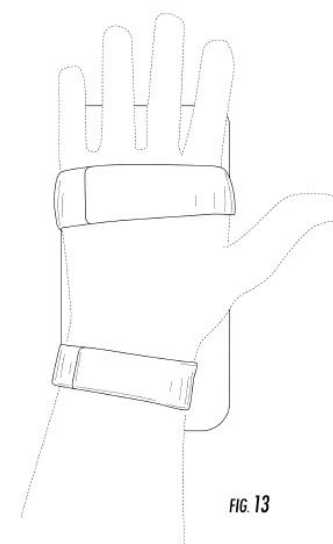
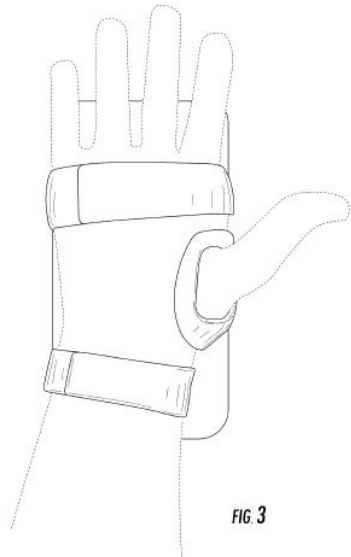
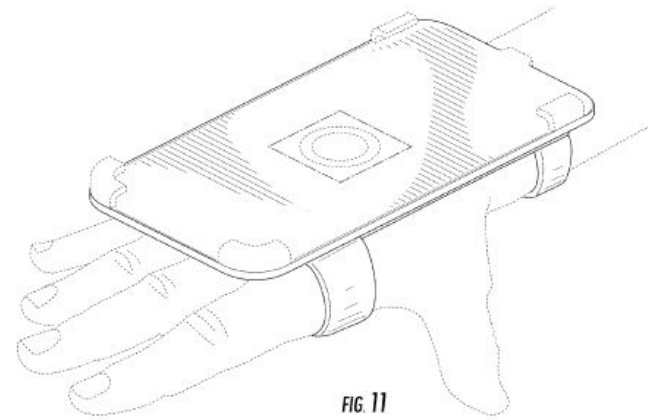
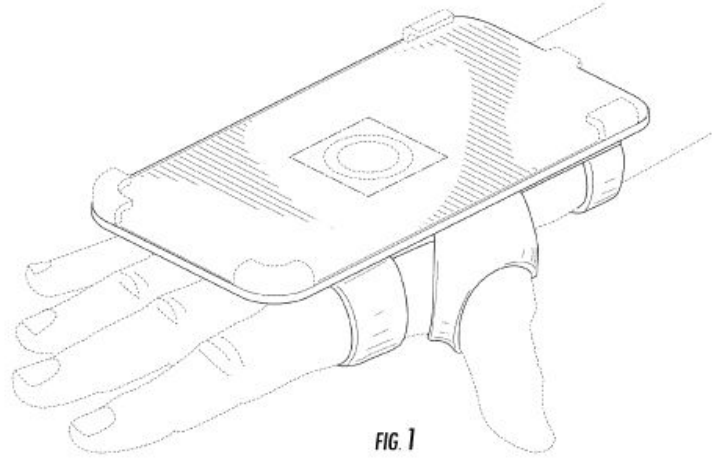
Fig. 1



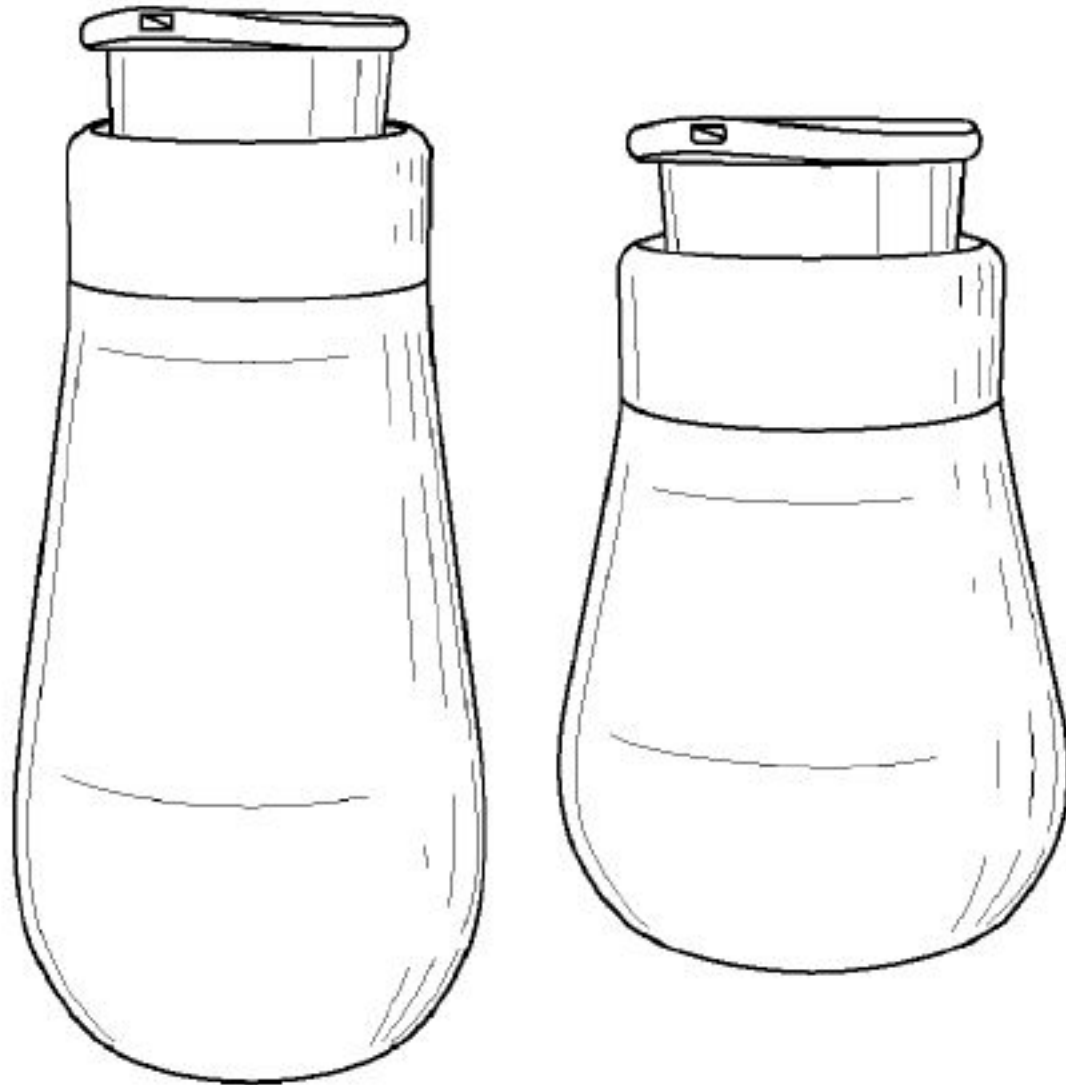
Fig. 9



# 電子装置ホルダー及びグローブ US D745014



キャップ付きフラスコ US D719463



# スタンド US D715078

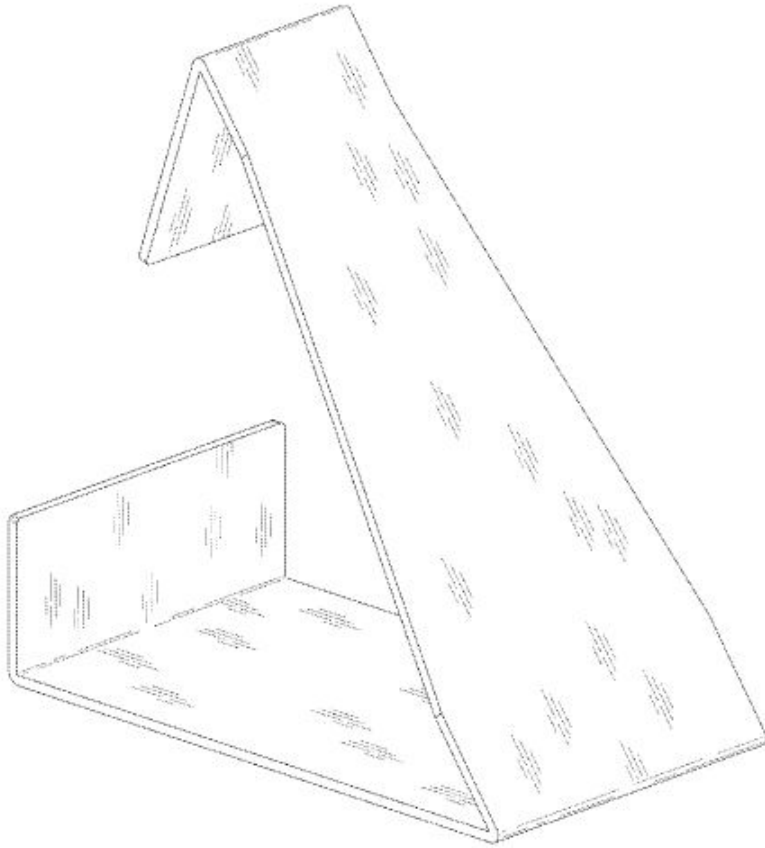


Fig. 1

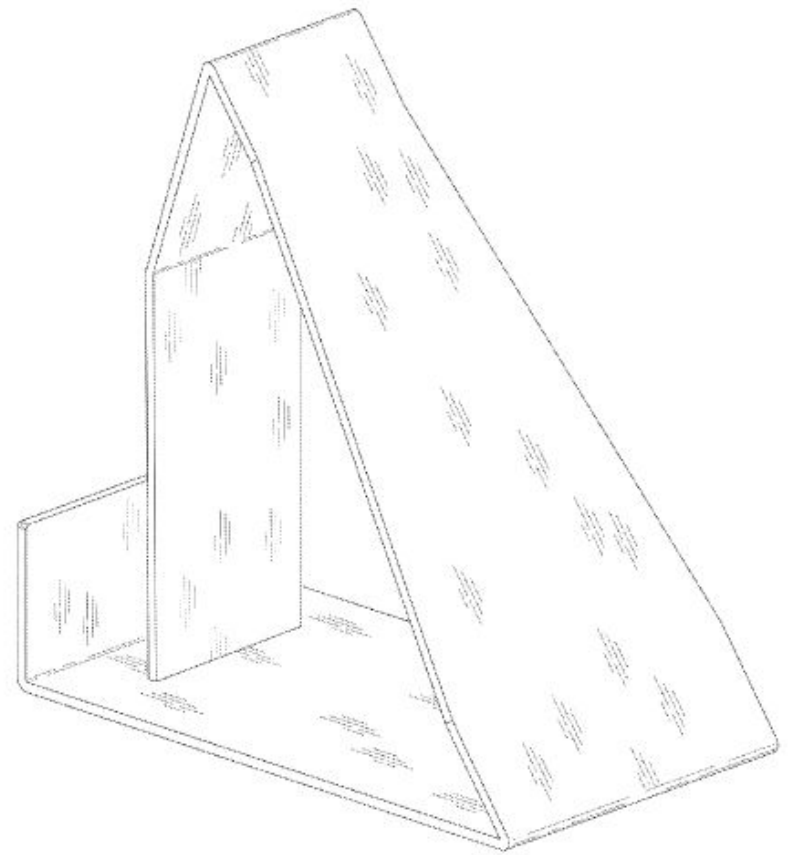
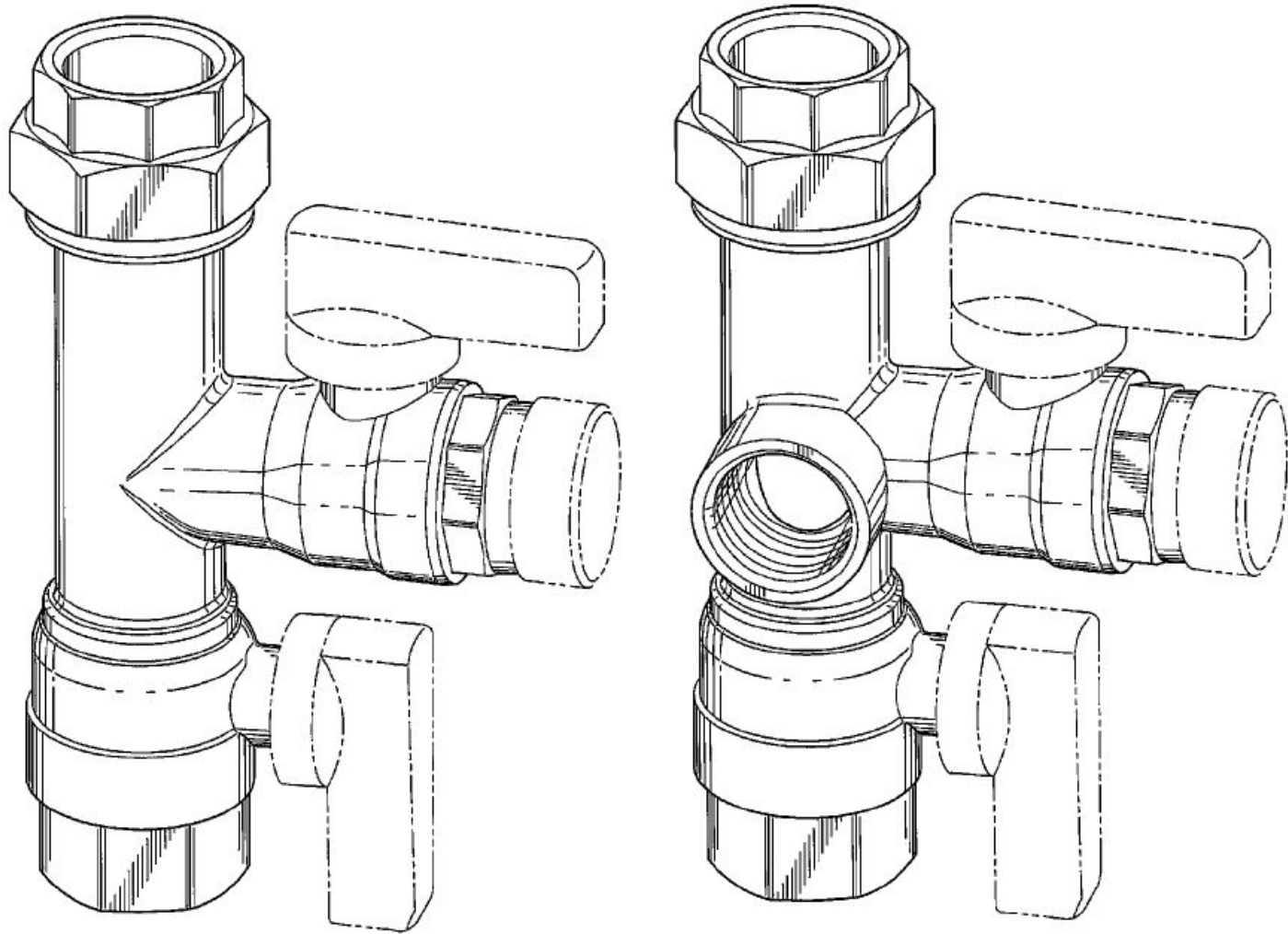


Fig. 8

# バルブ US D678981



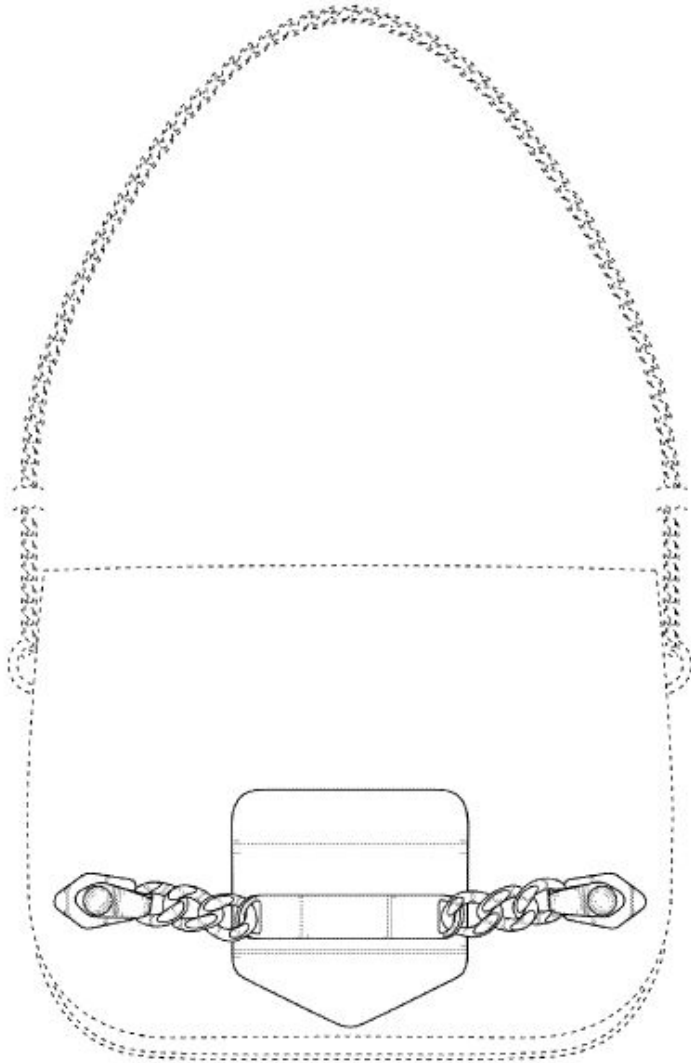


FIG. 2

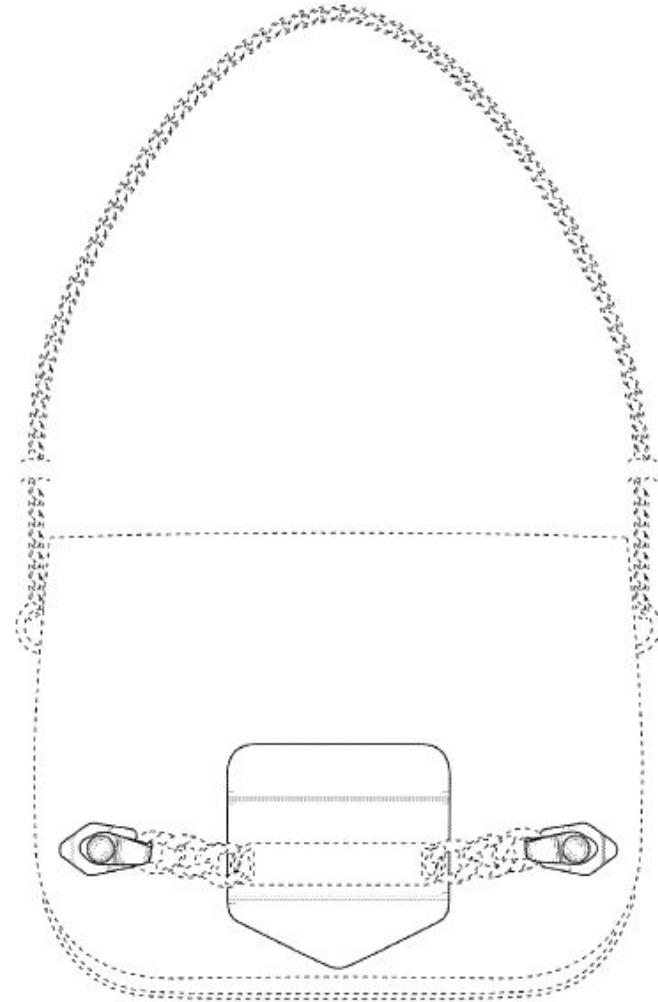


FIG. 9

# 浴用せっけん US D627922

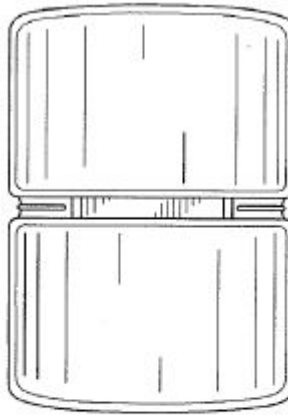


Fig. 2

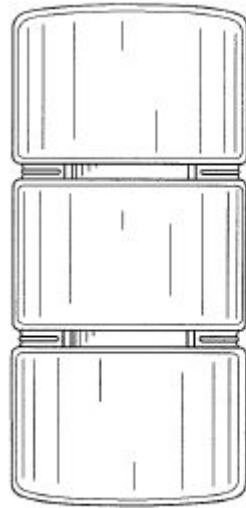


Fig. 6

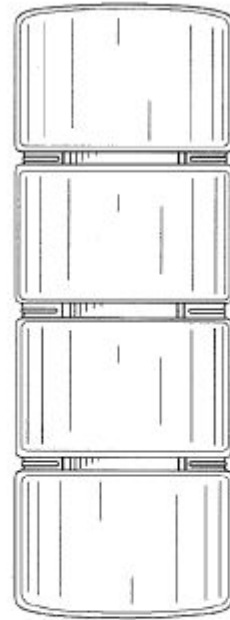


Fig. 10

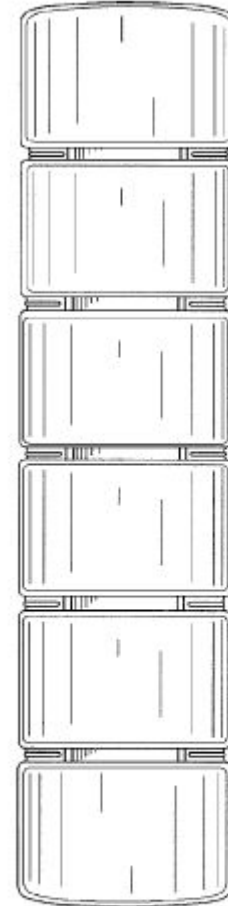


Fig. 14

携帯電話及びヘッドセットのホルスター組合せ  
US D619803

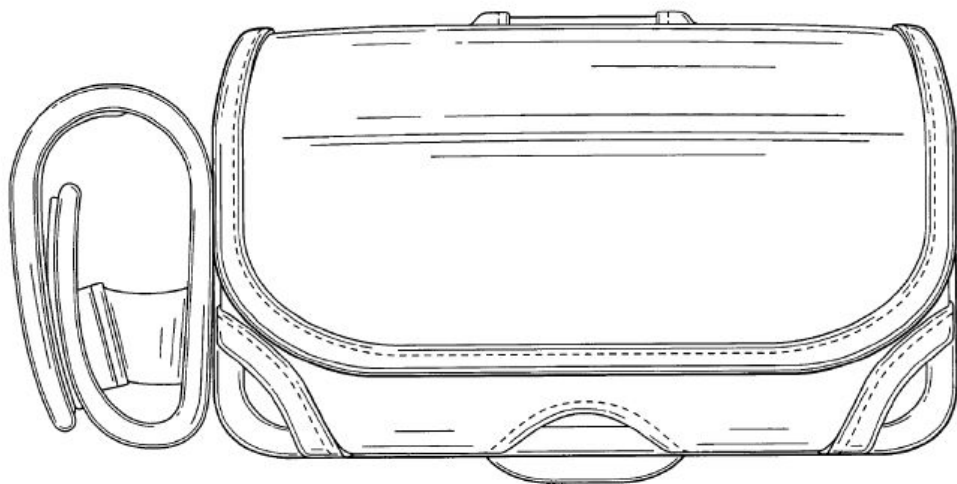


FIG. 2

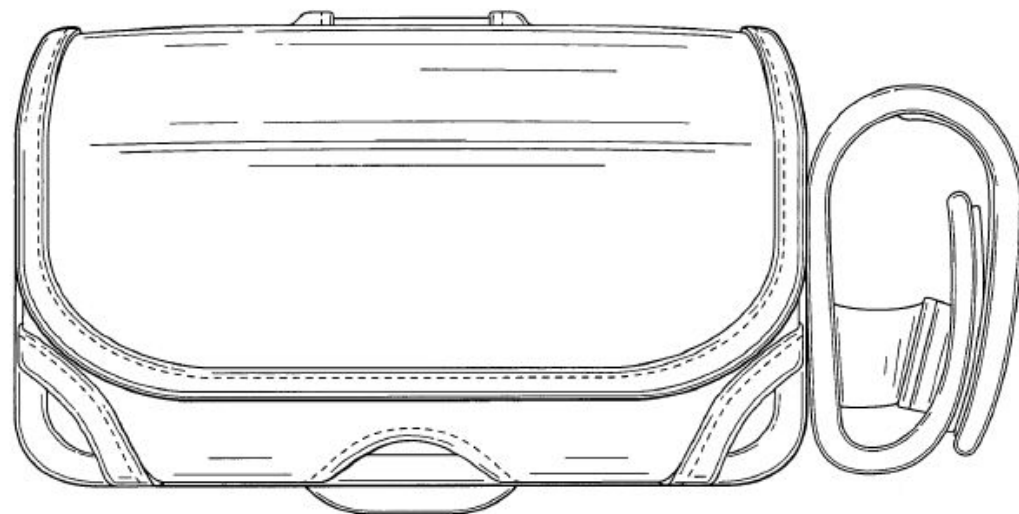


FIG. 8



FIG. 7

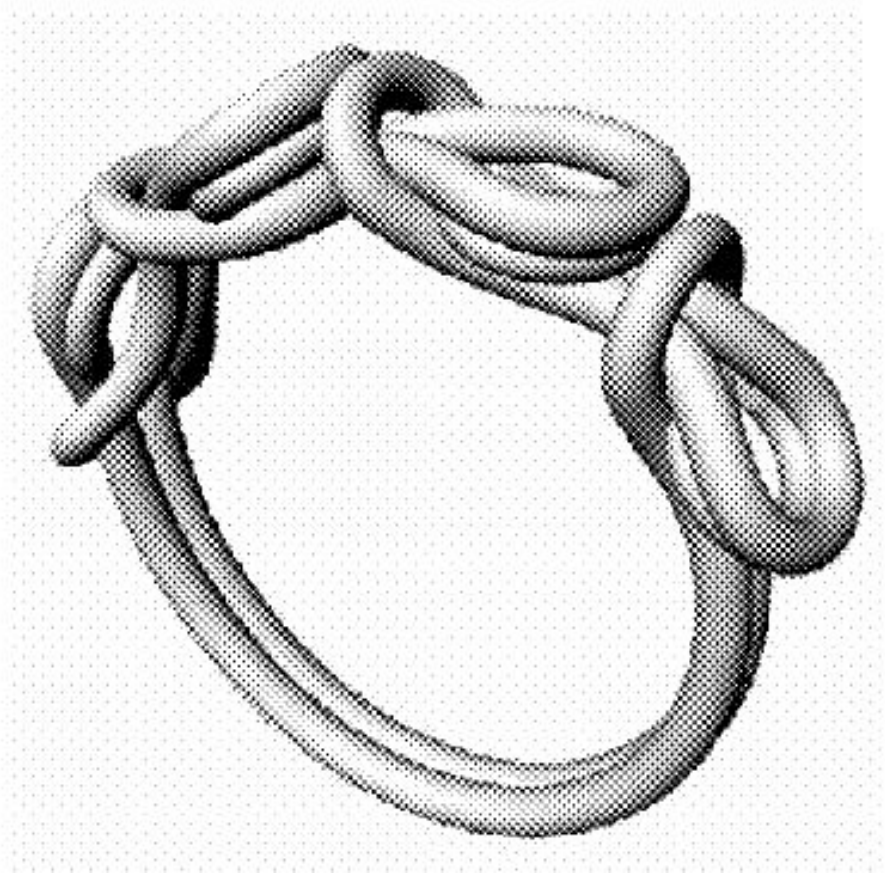
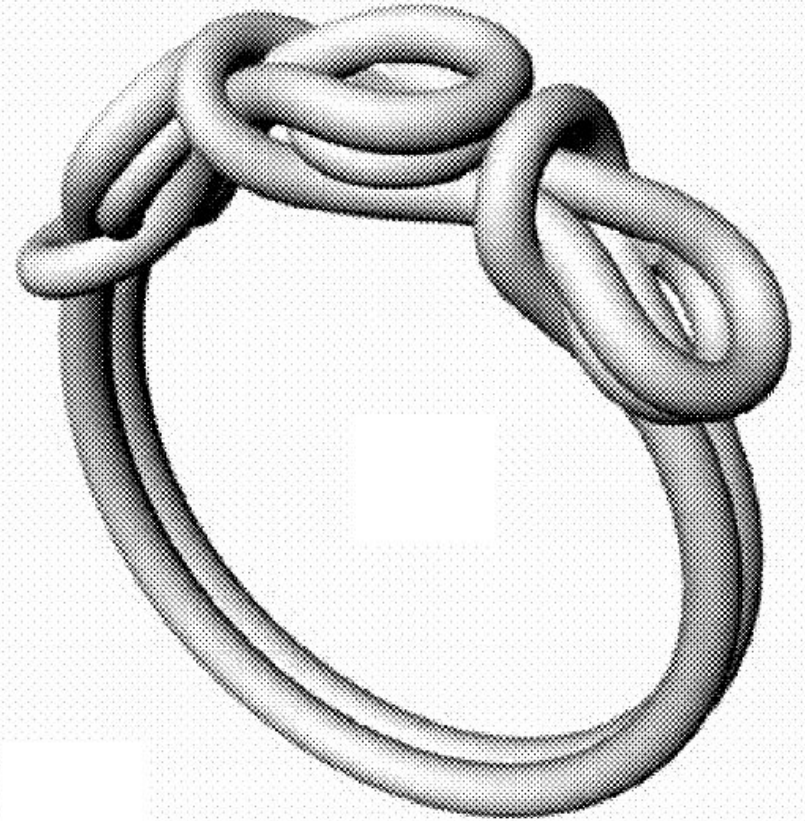
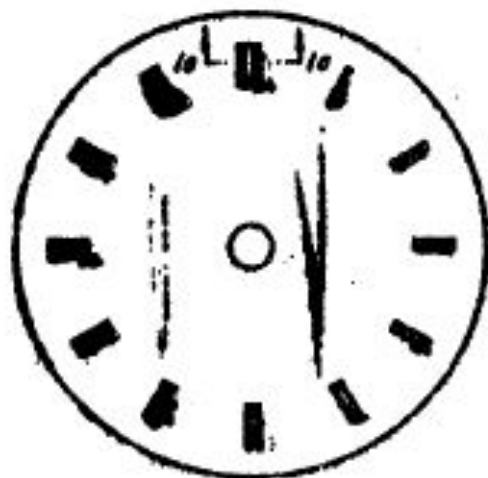
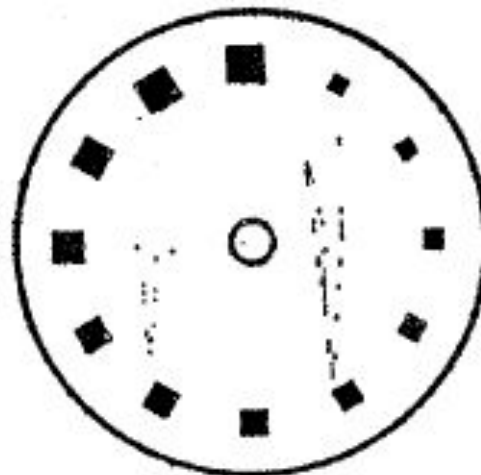


FIG. 14

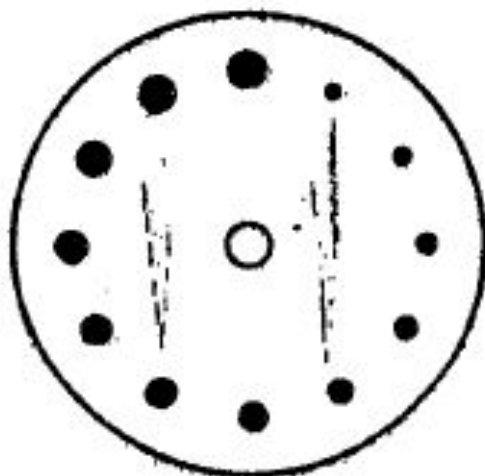




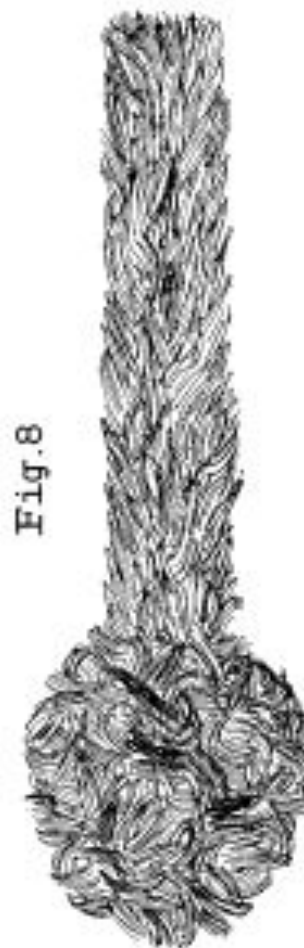
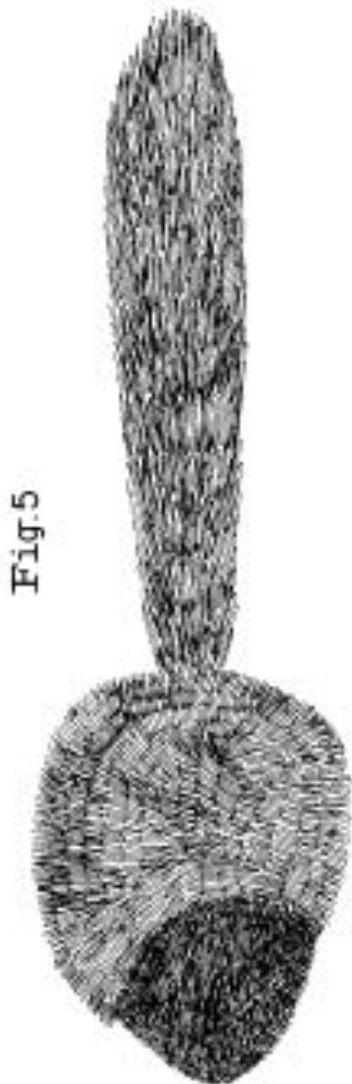
**Fig. 1**



**Fig. 2**



**Fig. 3**



地方裁判所が、ひとつの意匠概念と判断  
意匠概念：“尻尾の付いた球体”

「意匠概念が異なる複数の態様」  
が含まれるとして拒絶された事例

# ハンドバッグ

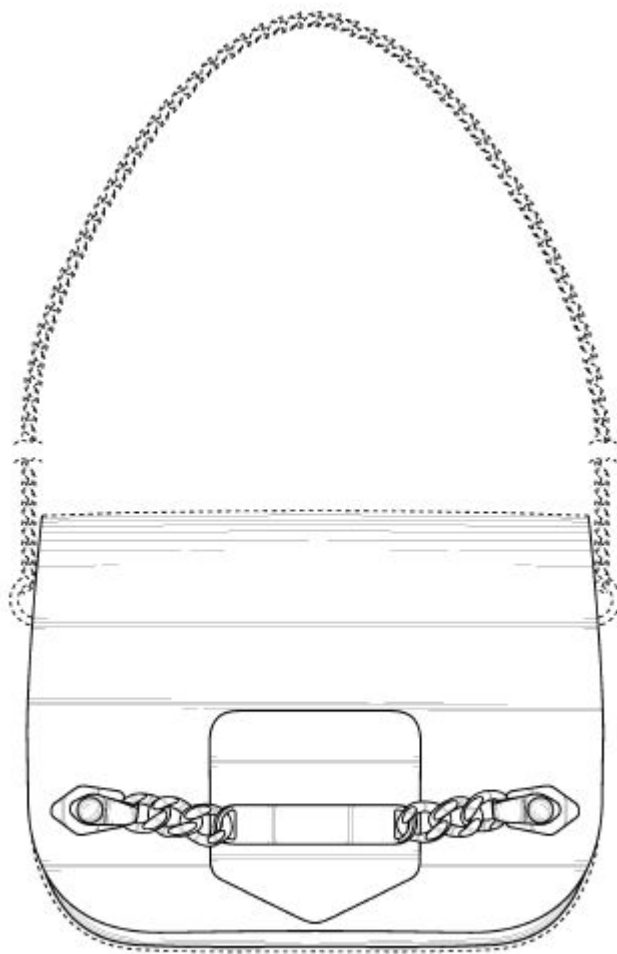


FIG. 2

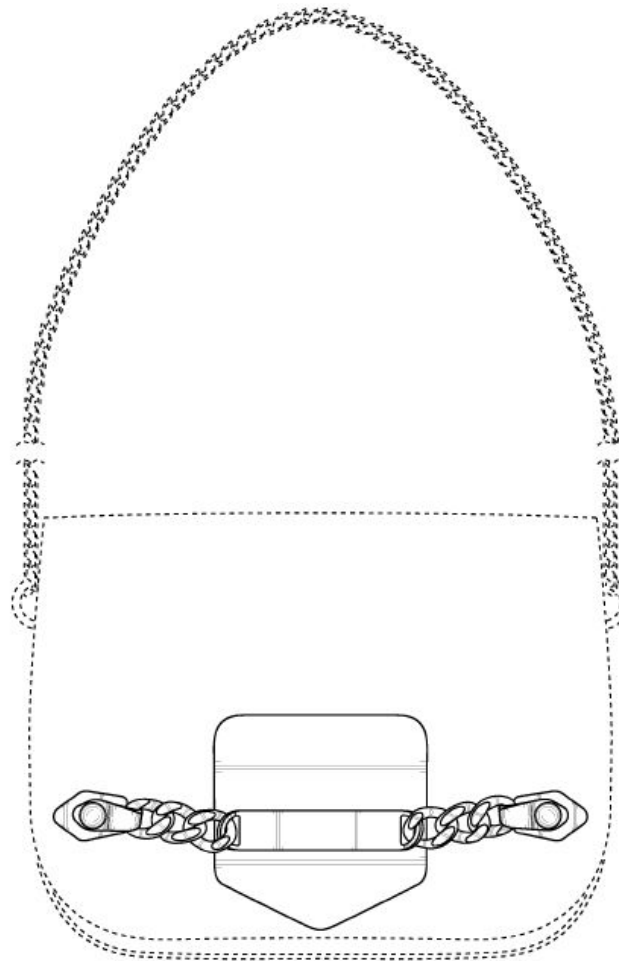


FIG. 9

審査官は先後願にならない程に異なる (patentably distinct) 概念と判断  
スライド13の補正前のバージョン

FIG. 1

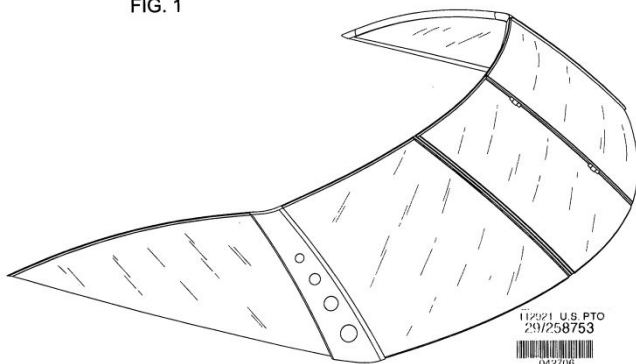


FIG. 9

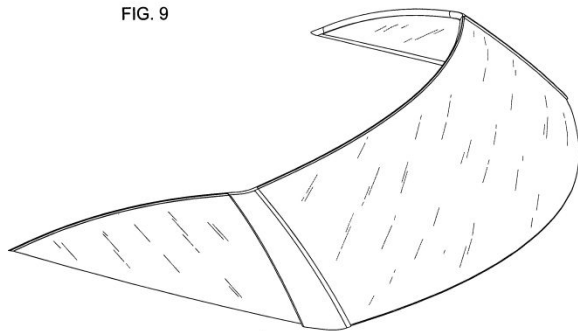


FIG. 7

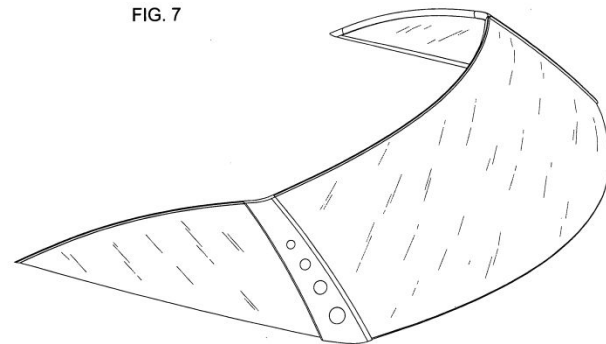


FIG. 8

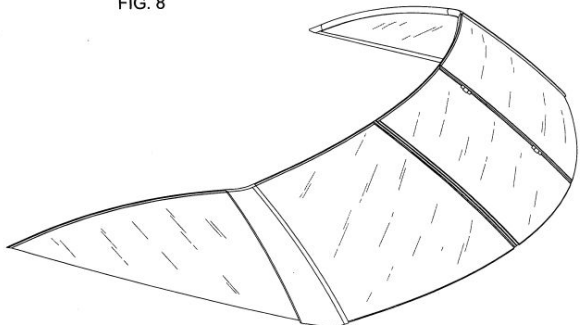


FIG. 11

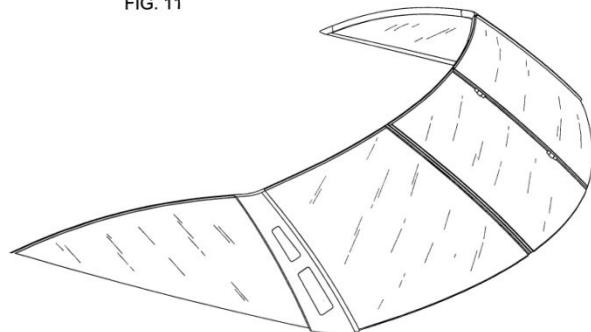
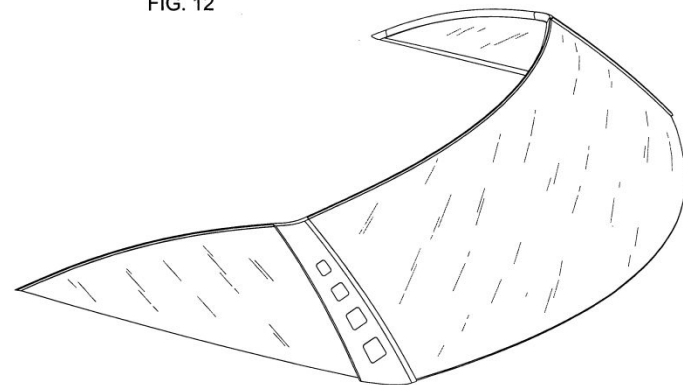


FIG. 12



「複数の意匠概念」が含まれるとして拒絶、1つのみを選択させられた。